

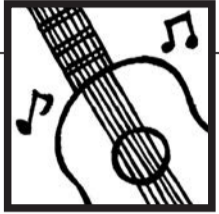
2019



コーレ倶楽部通信

健康維持に
せみ紫蘇を!
そして
志外にも
カルシウムが
含まれるし
鉄分も有り!

コーレ倶楽部通信新聞部
〒938-0031 富山県黒部市三日市 20 番地 コーレ
TEL. 0765-57-1201 FAX. 0765-57-1207



「アコギを楽しむ会」にオジャマ

人を惹きつける魅力

今回の特集は、アコースティックギターを愛する方々が集う「アコギを楽しむ会」です。2019 年は発足して 10 年目という節目を迎えるそうです。10 年という長い期間続けてこられたこの会の魅力を探りたいと思います。

「アコギを楽しむ会」は 30～60 代のアコースティックギターが好きな男女が集う会です。2010 年、4 名からスタートし、入れ替わりも何度かありましたが現在は 8 名で活動しています。きっかけは、学生時代に熱中したアコギをもう一度弾いてみたい、一緒に奏でられる仲間が欲しいなど様々です。家に誰も弾いていないアコギを偶然に見つけ、自分で何とか弾けないものかと持ってきた人もいます。



「それぞれ持ち寄る曲はフォークソングや洋楽、オールディーズから 2000 年以降の曲といった各々の好み表れます。年齢層の幅が広いので、いろんな時代の曲に挑戦でき、今まで演奏した曲は 110 曲以上になりますね」と代表の吉川さん。なじみのなかった曲もアコギを通して触れることができ、自分自身の音楽の幅も広がります。

「1 月のアクティブグループ・パーティーから始まり、Earth Moving、フリーマーケット、24 時間ぶっとおしライブに出演させていただいています。今は、8 月の 24 時間ぶっとおしライブに向けて、テーマの『ひとりじゃない』に沿った曲を思案中です」とのこと。昨年入会した男性は、そのライブで初めてアコギの会の演奏を聞き、自分もやってみたいと思い参加されたそうです。

「最近女子高生が訪問してくれたんですよ。別の用事でコーレに来られたのですが、たまたま掲示板を見てこの会の存在を知り、勇気を出して一人で見に来てくれました」「練習中だという、ゆずの『サヨナラバス』と一緒に弾いて、ちょっとしたコツも教えて……。とても楽しんでくれたようでこちらも嬉しくなりました」「ギターを持ってこなくても、ここにはたくさんありますから(笑)。思い立った時ぜひ足を運んでください。ギターを持ったことない人でも大歓迎です」

「アコギの楽しさを伝えたい」と、10 年目の節目を迎え、自分達発信で何かできないかと考え中の皆さん。より一層の活躍が期待されます。今回お邪魔して感じたのは、アコギを楽しむ会の居心地の良さです。笑顔で迎えてくださって、すぐに仲間にしていただけました。メンバーの優しいお人柄、そして一体となって奏でるアコースティックギターの素晴らしい音色、これこそが人を惹きつける「アコギを楽しむ会」の魅力なのではないでしょうか。(TEXT = 月がふたつ)



毎年 8 月の「24 時間ぶっとおしライブ」に出演しています。今年は 8 月 25 日(日)の朝に演奏します。ギターと歌のハーモニーで、さわやかな朝を迎えてみませんか。ぜひ聞きに来てください。



3 月の「Earth Moving」のカフェでは、ビートルズ・ナンバー等てくるごの時間をお届け。リードギターにはロータリースピーカーという機材を取り付け、サウンドに深みを出しました。

「アコギを楽しむ会」メンバー募集中

アコースティック・ギター好きが集まったサークルです。メンバーは若い人から 60 代と幅広く、ギター演奏に留まらず、本・雑誌の閲覧や談義、CD や DVD の視聴などを楽しんでいます。ギターを弾く「練習会」とギターに触れる「ミーティング」があります。アコギが大好きな人、アコギに興味がある人なら誰でも大歓迎。

参加資格：コーレ倶楽部会員 (いつでも入会できます)

※ お申し込み・お問い合わせはコーレまで (tel. 0765-57-1201)



今月のひとりごと

宇宙に願いを

ロシアの新興企業が人工衛星を利用し、夜空に広告を浮かび上がらせるという宇宙広告サービスの開始に向けて、着々と計画を進行中という。順調にいけば、2021 年初頭にテスト打ち上げ、秋には広告表示を実現。高度 500km の宇宙空間に太陽光を反射させる帆(人工衛星)を多数展開させ、それに企業ロゴ等の画像を映し出すのだとか。大災害時などにも活用利点があると言っているが……目の悪い私なんぞ、そんな画像が見えるのか? 運用を終えた人工衛星やロケットの破片の宇宙ゴミ問題が深刻だと取り沙汰されているのに、なんで広告の為にまたゴミを増やすかねえ。

絵本作家でエッセイストの佐野洋子さんが『お月さま』を想った言葉をのこしている。「あれは見るものである。(中略)月の石を持って帰ったりするのは狂気の沙汰である。人にはやっていけないことがある。そして人はやっていけないことばかりだが。しちゃうと当たり前になる。(一部抜粋)」

夜空に広告なんてのも、私には狂気の沙汰に感じる。月や宇宙の開発競争は益々激化してゆき、我々は恩恵も受けるが厄難も背中合わせにあるはず。天の川に企業ロゴが横切る光景が当たり前になりませんようにと、短冊に書こうかしら。 <うめぼし>

アクティブグループ

「アクティブグループ」とは、コーレ倶楽部会員の中で、特に意欲的・積極的に活動するメンバーが集う、いわば「サークル」みたいなもの。自己表現したい人、裏方に興味のある人、ボランティア活動したい人……何かしたくてムズムズしているいろんな人たちが、それぞれ自分の得意分野を持ち寄って無形の情熱を有形に変えていくグループです。何を作り上げるかによって構成メンバーは変化するでしょう。しかし、主役は常にあなた自身です。

アクティブグループ活動場所として、専用の部屋を無料で開放しています。ミーティングなどに、お気軽にご利用ください。興味を持ったサークルがあれば、コーレまでご連絡ください。



コーレ倶楽部アクティブグループ 7月の活動予定

大人のピアノサークル ドレミの会
ピアノを楽しんでいます。特に指導はありません。
▼7月13日(出)・27日(出) 各日 13:00～17:00

弦楽サークル 楽屋ストリングス
ヴァイオリンを楽しみましょう。初心者大歓迎。
▼7月毎週(月) 各日 19:30～22:00

アコギを楽しむ会
アコースティック・ギターを楽しみます。見学歓迎。
▼ミーティング：7月6日(出) 19:00～22:00
7月21日(日) 19:00～22:00

消しゴムはんこづくり ベったん
1 回だけの参加も大歓迎。初心者も OK、材料費必要。
▼7月25日(木) 19:30～21:00 「暑中見舞い」

コンテンポラリーダンス ミラージュゲート
年齢・性別・経験を問わず、ダンスを楽しみましょう。
▼7月11日(木) 19:00～21:00

コーレ倶楽部通信新聞部
この倶楽部通信を毎月作っています。お仲間募集中。
▼ミーティング：7月11日(木) 19:30～21:00

お問い合わせ：コーレ (tel. 0765-57-1201)

こんなン観てきました！

コンサート、お芝居、映画、美術展など、倶楽部会員からの鑑賞レポートが届きました。

エリック・クラプトン 来日公演

2019年4月25日/日本武道館

平成の終わりに、ギター之神様エリック・クラプトン(以下EC)の日本武道館公演を観る事が出来た。恥ずかしながら59歳にして初の武道館。間も無く東京オリンピックに向けた改修工事に入らしく、足場が組まれている場所もある。45年前、初来日したECがコンサートを行った場所。以来、95回目の武道館公演となる。来日アーティスト達の中でもダントツの回数だ。

開演予定時間を5分ほど過ぎたところで客電が消え、メンバーがステージに登場。1曲目は「Pretending」。始まると同時にECワールドに入ってしまった。MCは挟まずに「Key to the Highway」などお馴染みの曲が続き、6曲目からはアコースティックセットに入る。「Driftin'」「Tears in Heaven」「Layla」と、思い描いた通りの展開で5曲。再びストラトキャスターを手にして「Badge」「Wonderful Tonight」、さらには「Crossroads」「Little Queen of spades」のブルース・ナンバーへ。そしてラストは「Cocain」、1万人の大合唱で終了。あれれ、少し早くないか? そういえばさすがにギターはキレッキレだったけど、歌は高音が少しキツそうだったかも……そう、ギター之神様もう74歳だ。年齢を考えれば、そりゃキツくないはずがない。無理はしないで欲しい! 再びステージに登場し、アンコール曲はキーボードのポール・チャラックが歌う「High Time We Went」。一部の観客は少し不満そうだが、自分的には納得だ。

今日の演奏、過去に観てきた公演とは何かが違うと感じた。ひょっとするとECは日本のファンに“挨拶”をしに来てくれたのではないだろうか? 1960~70年代に活躍していたアーティスト達は皆、70歳を超えてしまっている。そう、次があるかどうか分からないのだ! ならば観られるチャンスには絶対に観ておこう! 後悔しないためにも……と思いつつ九段下駅までの坂道を下るのであった……。でも、次があったらゴメン、エリック。 <えりっ君が間もなく還暦>

日本病理医フィルハーモニー 第8回演奏会

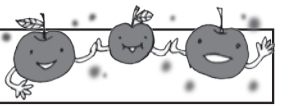
2019年5月12日/東京女子医科大学弥生記念講堂

早苗が植えられて薫風のもと緑を増している5月12日、はくたか号で上京し、標記コンサート会場へまっしぐら。13:30開演、13:00開場ですが、正面は12:30というのに長蛇の列です。並んでいて耳に入る話題は「病理学賞受賞という権威の上にパヴァロッチ並みのテノール米澤傑さんの歌を聞けるのよ。嬉しい!」と、笑顔笑顔。

定刻に入場無料の開扉がされますとすごい混雑で、私は転ばないように壁沿いに進み納得の席に座り、ステージを見て興奮しました。楽団員の椅子が所狭しと並び、打楽器が7種類にハープまであるのですもの。当日のプログラムはA4用紙8頁に及び、夫々の肩書が明記されていて、全国各地からの参加です。コンサートマスターは札幌からご参加の女性医師です。

開演のアナウンスと共に正装したプロの風貌の方々のご登場で、指揮法を学ばれた医師の指揮者は尚更格好が良い。弱音の美しさと強音の迫力は言葉に出来ない。お一人一人が猛練習をなされ、3月30日と31日に音合わせでしたとか。指揮者の意図をしっかり把握し忠実に演奏なさると澄んだ音色、迫力があり深みのある表情に纏まることを知り、感動しました。

プログラムは、ビゼー『アルルの女 第2組曲』より「パストラール」「ファランドール」、ドヴォルザークの『新世界』より第4楽章、シベリウスの「フィンランディア」他。また、独唱はブッチーニの歌劇『トゥーランドット』より「誰も寝てはならぬ」他2曲です。鹿児島大学医学部教授の肩書が取れた米澤さんにはこやかにご登場、大きな拍手が湧き起こりました。時には口が裂けそうなまでに開かれ、高音から中低音まで艶やかな声は3階まで十分届いたことでしょう。他所では聞けないラジオ体操第一の演奏がありました。CD販売とサイン会にも大勢の列が出来ていました。以前、上皇后陛下ご臨席でモーツァルトのレクイエムのソロを歌われた米澤さんを思い出しながら、日帰りしました。 <もっと話したい80代女性>



冬の氷雨の中、京都『修学院離宮』の 広大な庭園と建造物群を巡る

■一度は行って観たかった『修学院離宮』

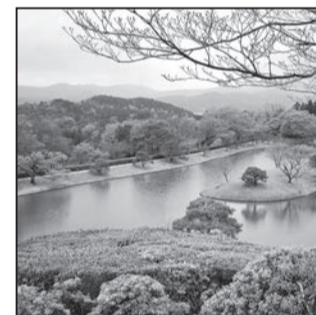
宮内庁所管になっている『修学院離宮』は宮内庁の「参観許可」が事前が必要で、1日の参観者数は限定されています。2月という冬の季節でしたが、運良く、参観許可を得ることができました。当日は朝から氷雨模様のあいにくの天候でしたが、それでも冬の季節なりに、雅の庭園の趣を味わうことができました。富山から朝一の新幹線と特急を乗り継ぎ、京都着。駅前から市バスで小1時間のバス停「修学院離宮前」で下車、徒歩15分で離宮です。11時の参観予定時間より早く着いたので、近くにある紅葉の名所・赤山禪院を久しぶりに訪れました。境内の木々が雨で光っていました。

■3つの離宮庭園から構成

修学院という名は、10世紀後半に修学院というお寺が建立されたことが始まりです。『桂離宮』に遅れること30年。この地に1655年(明暦元年)から1659年(万治2年)にかけ、後水尾上皇の指示で江戸幕府が造営した離宮で、徳川幕府と緊張関係が続くこの時期に、短期間でこれほど大規模な山荘を造営しえたことは驚きです。上御茶屋、中御茶屋、下御茶屋と呼び習わす3か所の関連建物庭園と谷川を堰き止めた人工池を中心とした広大な庭園からなるこの離宮は、桂離宮・仙洞御所と並び、王朝文化の美意識の到達点を示します。敷地面積は54万㎡に及び、各御茶屋の間には田畑が広がり、細い松並木道が各御茶屋を結んでいます。『桂離宮』とは大きく趣が違っていると感じました。



■時折の氷雨の中、離宮庭園を巡る



休憩所で離宮の概要説明後、下御茶屋から巡ります。中門を潜ると庭園が開け、石段の上には入母屋数寄屋風の寿月観です。東門を出ると、山水画ごとの雨雲越しに東山、北山の山並みが遠望される視界が大きく開けます。馬車道と言われる松並木をしばし歩くと中御茶屋です。

中御茶屋は、離宮の創建当時にはなかったもので、上皇の第八皇女光子内親王のために建てられた山荘に、東福門院(後水尾上皇の皇后で徳川秀忠の娘の子)亡き後の女院御所の建物を一部移築し拡張したものです。上皇の崩御後、光子内親王は落飾得度し、これを林丘寺としました。明治18年(1885年)林丘寺門跡より境内の半分が楽只軒、客殿とともに宮内庁に返還され、離宮に編入されました。昭和39年(1964年)3つの離宮の間にある8万㎡もの田畑地を買い上げて離宮の付属農地として、景観の保持に万全が期されています。

中御茶屋から松並木道を引き返し、T字路を右折して坂道を上ると上御茶屋です。上御茶屋は、谷川を堰き止めた人工池の浴龍池を中心とした広大な回遊式庭園とその関連建物からなります。池にある島は泳ぐ龍に見立てて造られたと言われています。隣雲亭の縁先に腰かけて眼下に浴龍池と西浜を見下ろす時間は至福の時です。池の中にアオサギが1羽雨に打たれていたのも印象的でした。

■今度は紅葉真っ盛りの季節に

あいにくの天候でしたが、雨天時は雨天時なりの景観に魅了されました。が、修学院離宮には紅葉谷と称される場所もあり、紅葉真っ盛りの時期はさぞ見ものだろうと思われたところです。今度は好天の日、眼下に京都市内を遠望して、庭園でその季節の花々を愛で、修学院離宮の景観を楽しむ時間を持たたいものです。

<K・N/オールド世代男性>

プリンセスQPズバリ占う!あなたの7月の運勢



- 【1月生】人の気持ちがかかる星回り。恋愛は自分から動いてみる気になり吉。金運好調。仕事は対人関係良好で吉。
- 【2月生】取り残された気分になる星回り。心を落ち着かせて吉。恋愛運絶好調。金運低迷。仕事は体を動かす方が吉。
- 【3月生】夢との距離が縮まる星回り。恋愛運絶好調。金運残り物に福、ゆとりを持って吉。仕事はセンスが問われる。
- 【4月生】人の意見に左右される星回り。自分の考えを大切に吉。恋愛は告白成功し吉。金運低調。仕事運好調。
- 【5月生】あなたの魅力が人を引き付ける星回り。恋愛は毅然とした態度で。金運は高額商品売買注意。仕事運絶好調。
- 【6月生】意欲がわかない星回り。気乗りしない事は保留に。恋愛運低調。金運は物の置き忘れ注意。仕事は順調に運ぶ。

- 【7月生】進歩が大きい星回り。突然、コツが掴め吉。恋愛運絶好調。金運良好。仕事は連携がスムーズ、役割をこなせ爽快。
- 【8月生】興味のある事を更に調べると大発見がある星回り。恋愛運良好。金運好調。仕事は得意分野をアピールし吉。
- 【9月生】部屋の掃除が運を招く星回り。アイデアも生まれて吉。恋愛は進め易い。金運絶好調。仕事は無理をしない事。
- 【10月生】1人で抱え込んでしまう星回り。人の力を借りて。恋愛は怠け心に注意。金運低調。仕事はドーンと構えて吉。
- 【11月生】不思議で豊かな発見がある星回り。恋愛運絶好調。金運平穩。仕事は夢が叶う予感、チャンスを逃さないで。
- 【12月生】人を引き付ける力がある星回り。笑顔で接して吉。恋愛は一目惚れの予感。金運良好。仕事は開き直って吉。

編集後記

- 由布院に行ってきました。中国や韓国の方の多いこと多いこと。「ここはどこ?」と思うほど。お風呂の入口でサンダルを脱ぐはずなのに脱衣室で脱いであり「え?」と思っていたら、かの中国婦人が私のサンダルを親切にも脱衣室まで運んでくれ、頷いて笑った。 <み>
- 通学路などの生活道路で、最高速度を時速30kmに制限する「ゾーン30」。交通事故が23.5%減少するなど効果が確認されたそう。ネズミ捕りに遇うとむっとするが、昨今の悲惨な交通事故報道を見ると「ゾーン30」も必要な、車は動く凶器なのだから。 <布袋>
- 愛犬の口元のシワの匂いを嗅ぐのが好きだ。おしりの穴の匂いも、肉球の香ばしい匂いも。夏場は特にニオイ立つが、それもまたよし。あと何年、愛でることができるのかなあ。長生きしておくれよなあ。 <パパポ>
- いよいよ太陽が降り注ぐ夏の到来だ!! と思ってみたが、だいふ前から暑くないか? 思い起こせば5月中旬から暑いと言っていたような気がします。でも「7月から夏到来!」と頭にインプットされているので、7月1日に妙にワクワクする自分がいます。 <月がふたつ>
- 今年は、畑の野菜や果物の育ちが早い。夏休みには孫たちが遊びに来るだろうから、一緒に採るのが楽しみ。他にも海や山など遊ぶ所が沢山あるから、田舎を思う存分楽しんで行ってもらおう! <田舎っぺ大将>
- この春、マイブラザ南富山店に、神戸クック・ワールドビュッフェが開店。大人気のお店に今月ようやく行って来ました。低料金の割に種類が豊富。時間無制限のためか土日は激混み。料理は美味しかったです。 <どら>



新聞部からのおてがみ

令和初! チケット完売のスガシカオコンサートがあったのが5月。かなり時間が経つが、熱気ムンムの会場はオープニングからスタンディングオベーション。ライブ初心者だったが、その一体感に感動。そして、ほぼほぼ楽曲ごとに取り替えられるギターが印象的だった。ギターの話をする止まらないのが、今月号の特集の『アコギを楽しむ』の皆さん。きっとグループの例会では「あの曲はやっぱり〇〇のギターだよなあ」なんて言う話題で盛り上がるのだろう。皆さん「弾くも楽し・語るも楽し」アコギの世界を体験しませんか。 <か>